当社の想い

今ある文化財は、何世紀もの間、風雪に耐えながらその都度、技法や構造に改良を加え成長してきました。
そんな先人達の「技」を受け継いでいくことは技術者として当然のことと考えております。

先人達の意図を理解した上で、美しい建物を維持し、「次の世代へと繋げること」。その為には、破損箇所を復元する際に、建物本来の意匠を解明しながらも仕口・継手を尊重しつつ、極力既存の材料を再利用することを大前提としています。

現代において、古来の建物を残すことは容易なことではありません。だからこそ私たちは『残す』を前提とし、その建物本来の美しさを保ったまま後世へ伝えることを日々、志しております。



西願寺阿弥陀堂
(国重要文化財)
(千葉県 市原市)
明応４年建立。
桁行三間、梁間三間、一重、寄棟造、茅葺
平成２０年４月の屋根葺替、部分修理工事を担当した。



本國寺（県指定文化財）
(千葉県 大網白里市)
寛永14年、宮谷壇林に日蓮宗の講堂として建立。元禄11年に大講堂として再建され、安房上総知県事務所、その後宮谷県庁舎として本堂が使われていた。当初は寄棟造の茅葺屋根であったが、昭和37年、小屋束を切断し入母屋造となった。一重、正面向拝三間、寄棟造、茅形銅板葺を復原し、平成11年～14年に本堂の保存修理工事を担当した。





文化財保存活用計画株式会社

本社

〒118-0014
東京都西東京市芝久保町4-12-21

TEL：042-465-4619
FAX：042-465-4620
受付時間 9:00~17:30

東金事務所

〒283-0802
千葉県東金市東金1135

TEL：0475-71-3888
FAX：0475-71-3889

受付時間 9:00~17:30

メールアドレス　：keiji@bunka-ke.com
ホームページURL：www.bunka-ke.com

会社案内



文化財保存活用計画株式会社

文化財建造物設計監理　一級建築構造設計事務所